

平成22年4月例会 日時 4月25日(日) 13~17時

江東区東大島文化センター3F 第1~2会議室

江東区大島8-33-9 TEL03-3681-6331

都営新宿線 東大島駅下車 徒歩5分

交通案内



●都営新宿線東大島駅
下車徒歩5分
●都バス
(鷹2)亀戸駅~善西橋
(鷹24)東大島駅~浅草南町
第三大島小学校下車徒歩3分
(門21)東大島駅~門前仲町
(東横町駅)
東大島駅入口下車徒歩5分

※以前よりお渡しているネームプレートをお持ちの方は今後の例会でも使用していきたいと思っておりますので、ぜひともご持参いただきますようお願いいたします。

今月は通常例会の後、総会(1時間程度を予定)を開催します。
2009年度事業報告・会計報告、2010年度事業計画案・予算案の
ご承認をいただきたいと思います。

※同封の出欠票(ハガキ)を4月23日必着で事務局・山崎まで
お送りくださいますよう、宜しくお願い致します。

コレクションテーマ : クロック (ミステリークロック、自動車時計、シンギングバード)

※その他の展示品も随時募集しています。奮ってご参加ください。

講 演 : クロックの話 上瀬 会長
古い鎖の金品位の話 大杉 副会長

※内容は都合により変更になる場合があります。

3月例会報告



3月の例会は28日、江東区亀戸文化センターで開催され、46名の参加となりました。

なお、桑名名誉会員よりお茶菓子をいただきました。
ありがとうございました。

桑名名誉会員より アキュトロン(OH)と他社製音叉時計の特徴について



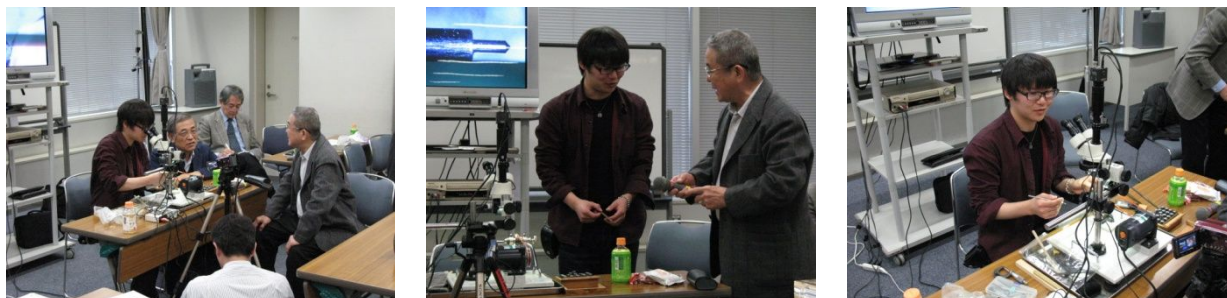
以前ブローバ社の音叉時計アキュトロンAccutronの修理を行っていたクワナ時計サービス代表の桑名名誉会員に、アキュトロンを実際にオーバーホールする際の注意点などを解説していただきました。

また今回は、鹿島企画局長と会員の藤原さんにもアシスタントとして、実際にその場で分解組み立てと精度調整を行っていただきました。

動力源として、本来使用するべき水銀電池（1.35V）が今現在では生産中止で入手できないため銀電池（1.55V）を使用せざるを得ないアキュトロンですが、そのまま使用すると精度的にかなり進みが出てしまうため、爪バネのバネ圧を強くして補正する方法があるにはあるが、それでも限界がある、といった話から始まり、様々な専用工具の紹介やストロボスコープによる動作の確認方法などこういったことに興味があっても普通はなかなか触れられないような貴重な機会を、今回は得ることが出来ました。

また、ブローバ社の音叉時計ムーブは姿勢差が出やすいが、その後スイスで開発されたモサバのムーブには姿勢差が出にくい工夫がされていることなど音叉時計開発の歴史的なお話もあり、興味の尽きない講演でした。

加藤名誉会長の旋盤講座



会員の佐藤さんに旋盤で巻真を製作してもらい、その工程を加藤名誉会長にご指導して頂きました。バイトの刃先やその使い分け方などのアドバイスもあり、見ている側もたいへん勉強になりました。このように、1対1でご指導を受けられることは貴重であり、次回も期待をしたい企画でした。

浜野さん（ゲスト）より 電気時計の発展の歴史



鹿島企画局長の友人で電気時計コレクターの浜野貴晴さんが、歴史的にも貴重なコレクションを多数お持ちいただきました。

スイス初のハミルトン電磁テンプレ式や国産初の電磁テンプレ式（シチズン・エクスエイト）、先の話で桑名名誉会員にも紹介いただいたアキュトロンスペースビューやシチズン・コスモトロンGX（音叉式）、そのプレス容姿から俗称ザリガニと呼ばれるオメガの音叉式クロノグラフ、世界初のクォーツ時計セイコーアストロン、同じくセイコーのツインクォーツやオメガのメガクォーツ、変わったところではシリンダーの側面にプリントされた数字が回転することで時刻を表すものやロシア初のクォーツなど、まだまだ書ききれないほどの電気時計について、豊富な知識をもとに歴史的背景も踏まえたお話をしていただきました。

さらに詳しく知りたい方は、フォトブック（タイトル：デジタル時計コレクタブルズ - LED編 -、デジタル時計コレクタブルズ - LED編2 -）を出されたという事なのでそちらを手にとられてみてはいかがでしょうか。

3月コレクションテーマ 『音叉・電気時計』



音叉・電気時計というテーマで皆さまの貴重なコレクションをお持ちいただきました。特に今回は萩原さんのお持ちいただいた、セイコー音片時計の入手過程から、オーバーホールして精度調整されていた際の体験談など、充実したコレクション紹介の時間となりました。お持ちいただきました皆さま、大変ありがとうございました。

～会計より 平成 22 年度 年会費納入のお知らせ～

4 月は年会費納入および、会員継続更新の月となっております。

年会費は昨年同様¥15,000 となりますが、今年度からは納付方法を以下の事由により銀行振り込みに統一し、例会に於いての現金での受付は取り止めとさせていただくことになりました。

- 4 月例会では、現金で 50 人を超える会員から会費が納入される可能性があり、翌日の銀行営業日まで多額の現金を保管する、ということへの懸念があること。
- 大幅に増加した会員からの年会費を、より厳格かつ正確に管理するためには、入出金の記録が明確な銀行口座への振込みという形式が最も適しているため。

会員の皆様には振り込み手数料をご負担いただくことになり、ご面倒おかけいたしますが何卒ご理解いただければ幸いです。

昨年 4 月から引き続き年会費の納入が無い場合は退会と判断させていただき、会報の送付は中止となりますので、ご了承ください。

振込先の協会の口座は以下のとおりです。(郵便局からも振込み可能です)

振込先 みずほ銀行 新宿中央支店 普通口座 2 8 5 0 7 4 8
古典時計協会 (コテントケイキョウカイ)

不明な点などございましたら、大友 (090-8171-3541) まで連絡ください

今後の例会日程

5/23 (日)	東大島文化センター	3 F	第 1 研修室	13 時～17 時
6 /6 (日)	江東区商工情報センター	9 F	ビジネスホール	10 時～17 時

※ 6 月例会は時の記念日にちなんだ特別例会となります。日時にご注意ください。

当会のホームページアドレスは、<http://www.nawcc108.org/>です